

## 平成24年本庄市議会第3回定例会会期予定表

自 8月30日 ～ 至 9月24日 ・ 26日間

区分	月 日	曜 日	開 議	議 事
第 1 日	8月30日	木曜日	午前10時	○ 開 会 ○ 会議録署名議員の指名 ○ 会期の決定 ○ 諸報告 ○ 市長提出議案の上程 ○ 議案に対する提案理由の説明 ○ 議案に対する議案内容の説明
第 2 日	8月31日	金曜日	午前10時	○ 請願の常任委員会付託 ○ 議案に対する質疑・一部議案の即決 ○ 議案の常任委員会付託
第 3 日	9月 1日	土曜日		○ 休 会 (土曜休会)
第 4 日	9月 2日	日曜日		○ 休 会 (日曜休会)
第 5 日	9月 3日	月曜日		○ 休 会
第 6 日	9月 4日	火曜日		○ 休 会 (常任委員会) 総務委員会 (常任委員会) 建設産業委員会
第 7 日	9月 5日	水曜日		○ 休 会 (常任委員会) 厚生文教委員会
第 8 日	9月 6日	木曜日		○ 休 会
第 9 日	9月 7日	金曜日		○ 休 会 (特別委員会) 17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
第10日	9月 8日	土曜日		○ 休 会 (土曜休会)
第11日	9月 9日	日曜日		○ 休 会 (日曜休会)
第12日	9月10日	月曜日		○ 休 会 (特別委員会) 議会基本条例等調査特別委員会
第13日	9月11日	火曜日		○ 休 会
第14日	9月12日	水曜日		○ 休 会
第15日	9月13日	木曜日		○ 休 会
第16日	9月14日	金曜日		○ 休 会
第17日	9月15日	土曜日		○ 休 会 (土曜休会)
第18日	9月16日	日曜日		○ 休 会 (日曜休会)
第19日	9月17日	月曜日		○ 休 会 (祝日休会)
第20日	9月18日	火曜日	午前9時30分	○ 一般質問
第21日	9月19日	水曜日	午前9時30分	○ 一般質問
第22日	9月20日	木曜日	午前9時30分	○ 一般質問
第23日	9月21日	金曜日		○ 休 会
第24日	9月22日	土曜日		○ 休 会 (土曜休会)
第25日	9月23日	日曜日		○ 休 会 (日曜休会)
第26日	9月24日	月曜日	午前10時	○ 請願の常任委員長報告・質疑・討論・採決 ○ 各特別委員長報告・質疑・討論・採決 ○ 各常任委員長報告・質疑・討論・採決 ○ 閉 会

※ 一般質問（会派代表）は、市議団未来、日本共産党、公明党、市議団 大地、平政クラブ、政友倶楽部の順に行います。

※ 一般質問通告書は、会期第5日の9月3日（月）正午までに提出してください。

※ 本会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

# 平成24年第3回定例会議案一覧

## 市長提出議案

(平成24年8月30日提出 15件)

議案番号	件名	提案理由・要旨
第50号議案	本庄市暴力団排除条例	暴力団排除活動を推進するために必要な事項を定めるため、条例を制定したいので、この案を提出するものである。
第51号議案	本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	白血病等の有効な治療法である移植療法のドナーとなる場合に取得可能な特別休暇の要件を拡充することに伴い、所要の改正をしたいので、この案を提出するものである。
第52号議案	災害対策基本法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	災害対策基本法の一部改正に伴い、所要の改正をしたいので、この案を提出するものである。
第53号議案	本庄市本庄駅自転車等駐車場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	本庄早稲田駅に自転車等駐車場を新設することに伴い、市の管理する自転車等駐車場に関する条例を整理したいので、この案を提出するものである。
第54号議案	訴えの提起について	市営住宅の明渡し等を求めるため訴えを提起したいので、この案を提出するものである。
第55号議案	市道路線の廃止について	市道第8216号線 不要により路線を短縮し再認定するため廃止する。 市道第8362号線 路線を延長し再認定するため廃止する。 市道第1-102号線 払下げに伴い路線を短縮し再認定するため廃止する。 市道第1-452号線 付替えに伴い路線を延長し再認定するため廃止する。 市道第3-343号線 払下げにより廃止する。 以上5件について、この案を提出するものである。
第56号議案	市道路線の認定について	市道第8216号線 不要により路線を短縮し再認定する。 市道第8362号線 路線を延長し再認定する。 市道第1-102号線 払下げに伴い路線を短縮し再認定する。 市道第1-452号線 付替えに伴い路線を延長し再認定する。 市道第1-476号線 新規に認定する。 以上5件について、この案を提出するものである。
第57号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	人権擁護委員 依田 由美子 氏が、平成24年12月31日付けをもって任期満了となるため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、人権擁護委員の候補者として推薦したいので、この案を提出するものである。
第58号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	人権擁護委員 堀越 玉江 氏が、平成24年12月31日付けをもって任期満了となるため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、人権擁護委員の候補者として推薦したいので、この案を提出するものである。
第59号議案	平成24年度本庄市一般会計補正予算(第2号)	補正予算額 355,970,000円 総額 24,581,970,000円
第60号議案	平成24年度本庄市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	補正予算額 132,739,000円 総額 9,491,116,000円
第61号議案	平成24年度本庄市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	補正予算額 16,375,000円 総額 2,178,887,000円
第62号議案	平成24年度本庄市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	補正予算額 △4,126,000円 総額 146,325,000円
第63号議案	平成24年度本庄市介護保険特別会計補正予算(第1号)	補正予算額 40,254,000円 総額 5,029,328,000円
第64号議案	平成24年度本庄市水道事業会計補正予算(第1号)	収益的支出補正予定額 8,496,000円 総額 1,232,727,000円 資本的支出補正予定額 429,000円 総額 577,683,000円

## 「塙先生新墓所竣工式」及び「塙保己一遺徳顕彰祭」を行います

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では、先生の命日である9月12日に、先生の遺徳をしのんで菊の花を供える「塙保己一遺徳顕彰祭」を開催しています。  
今年には墓所の移転を記念し、午前に祭事を実施します。



開催日 平成24年9月12日（水）

日 程

午前の部 『竣工式』＜会場＝新墓所＞

（参加者＝顕彰会役員、墓所移転委員会委員、事業部会委員、来賓等）

11：00 開式（開式のことば）

修祓→斉主一拝並びに降神→献饌→洒水→斉主祝詞奏上→  
導師回向文→読経→玉串奉奠並びに焼香（まずは参加者中  
の代表者のみ）→撤饌→昇神並びに斉主一拝

会長「お礼のことば」

（代表者以外の者が）焼香

12：15 催し終了

午後の部 『顕彰祭』＜会場＝セルディ＞

（開会までの間、午前中の祭事・催しの記録映像ビデオを会場前で放映）

14：00 開 会

拝 礼

主催者挨拶・献花

来賓挨拶・献花

指名献花

全員献花

15：00 感謝状贈呈

献花台脇にて新墓所・祭事のスライド放映

15：20 閉式のことば 副会長 木村登志男



閉会后、希望者を市バス（24人乗り）及び公用車（10人乗り）で新墓所に送迎。

## 塙保己一先生の墓所が移転します。



移設した新墓所(写真左)と、北側に隣接する塙先生百年祭記念碑(写真右)

### これまでの経緯

従来の墓所は明治44年（西暦1911年）に設置されたものですが、長年の歳月により墓所内の檜の木が大きくなって墓碑等を圧迫し、台石等の老朽化も進んでいました。そこで、没後190年記念事業として移転工事を行うことが平成23年度の総会で決定されました。

平成23年6月30日に顕彰会の委員、学識経験者や行政関係者などによる「墓所移転等整備委員会」を設置して慎重に協議した結果、従来の墓所から東へ約200mの広場にある「塙先生百年祭記念碑」の南側に隣接して移転することになりました。そこで、移転工事の仕様、費用、委託内容等について役員会の承認を受けて工事に着手し、これまでに墓碑、玉垣、敷石等の移転が完了しています。

その後、保木野の墓所の経緯を記した墓誌碑の設置及び墓所表面の整備工事が役員会で決定されました。なお、本庄市では墓所の移転に併せて百年祭記念碑の改修及び広場を公園として整備する工事を実施中であり、これらの工事は9月12日の顕彰祭までに完了する予定です。

今回の工事で墓所及び記念碑と公園が生家と隣接する場所に設置されることになり、今後の顕彰事業のシンボルとなることが期待されます。

今回の移転工事の内訳ですが、墓碑・玉垣等の移設と旧墓所内の整理、周囲の樹木の伐採・抜根、さらに墓誌碑や墓所表面の整備で合計額は2,320,500円となっています。これらの工事費用の全額は、市からの補助金（「塙保己一顕彰基金」）により支出されます。

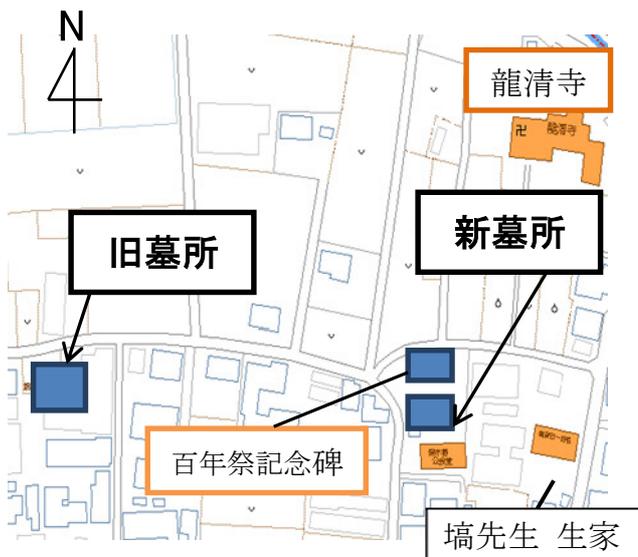
## 顕彰祭までには公園も完成予定

墓所移転に併せて本庄市で整備中の、塙先生百年祭記念碑と公園についての概要です。

まず、百年祭記念碑ですが、碑の土台の土が長年の雨風で削られて不安定になっていたため、墓所の北側に移設すると同時に、外柵の基礎を高くして安全にしました。また、外柵を縦6.3m×横6.3mと墓所と同じ広さにしたことで少しコンパクトになりました。

次に公園ですが、銀杏などの大木が伐採されて明るくなり、代わりに中・低木の樹木が数多く植栽されます。また、失明する前に見たほおずきの赤やユズの黄色を覚えていたという話に因んで、ユズやミカンなどの果樹も植えられます。さらに、地域に親しまれる公園として、遊具や休憩用のイス、照明灯などのほか、数台の駐車スペースも設置されます。

墓所は、旧墓所から東へ200mの所です。



## ～旧墓所から新墓所へ～



旧墓所から移設する墓碑などの取り外し及び瓶の発掘作業を5月22日に行いました。（記録によると、旧墓所造成の際に塙先生の法衣を瓶に入れて墓底に埋設したとされています）



墓碑の北側斜め下から瓶が出土しました。瓶は割れて中に土が入っており、法衣は確認できませんでした。



関係者と協議した結果、瓶の土を3等分して、新墓所、旧墓所所有者荻野家、菩提寺に納めることとしました。



新墓所の土は白布に包んで、墓所の玉垣をくりぬいて作った容器に入れて密閉し、墓碑の真下に納めました。



その後、上に墓碑を設置しました。瓶は修復して菩提寺に安置され末永く回向していただけるとのことです。

# 本庄市総合防災訓練を実施します

## 1. 目的

埼玉県北西部に大きな被害を及ぼす地震の発生を想定し、自助・共助・公助の理念のもと、市、防災関係機関及び住民等が協力して実践的な訓練を実施する。

それにより、市、防災関係機関の災害対応能力の向上及び連携強化、住民等の防災意識の高揚を図る。

## 2. 日時及び会場

- (1) 日 時 平成24年9月8日(土) 9:00～
- (2) 会 場 市立共和小学校

## 3. 主催及び参加人数

- (1) 主 催 本庄市
- (2) 共 催 児玉郡市広域消防本部、本庄市消防団
- (3) 協 力 埼玉県防災航空隊、陸上自衛隊、児玉警察署、共和小学校、本庄市管工事業協同組合、埼玉県LPGガス協会本庄支部、共和小学校通学区域各自治会(蛭川、下真下、共栄、上真下、吉田林、入浅見、下浅見、高関)
- (4) 参加人数 約500人

## 4. 被害想定

9月8日(土)、午前8時55分頃、埼玉県北西部を中心に強い地震が発生し、本市においても、水道、ガス等のライフラインにかなりの被害が生じた。

## 5. 訓練内容

- (1) 非常招集訓練及び災害対策本部設置訓練
- (2) 避難訓練及び警戒訓練
- (3) 初期消火訓練
- (4) 給水訓練及び水道・LPGガス復旧訓練
- (5) 救出・救護訓練
- (6) 放水訓練
- (7) ヘリコプターによる救出・救助訓練



## 平成24年度本庄市総合防災訓練プログラム

日 時 : 平成24年9月8日(土)

会 場 : 市立共和小学校

	時 間	訓 練 種 目	参 加 団 体	
1	9:00 - 9:20	非常招集訓練及び災害対策本部設置訓練	市 職 員 消 防 本 部 児 玉 警 察 署	
2	9:20 - 9:55	地域住民・共和小学校児童の避難訓練 消防団非常招集訓練及び警戒訓練	自 治 会 共 和 小 学 校 消 防 団 消 防 本 部 児 玉 警 察 署 市 職 員	
3	9:55 - 10:05	開 会 式	全 団 体	
4	10:05 - 10:20	初期消火訓練	消 防 本 部 自 治 会 共 和 小 学 校	炊出訓練 … 自衛隊・LPガス協会・自治会
5	10:20 - 10:45	給水訓練及び水道・LPガス復旧訓練	児 玉 警 察 署 市 職 員 本庄市管工事業協同組合 埼 玉 県 LP ガス 協 会 自 治 会 共 和 小 学 校	
6	10:45 - 11:25	児玉郡市広域消防本部及び陸上自衛隊による救出・救護訓練	消 防 本 部 自 治 会 共 和 小 学 校 陸 上 自 衛 隊	
7	11:25 - 11:40	放水訓練	消 防 団 消 防 本 部	
8	11:40 - 11:55	埼玉県防災ヘリコプターによる救出・救助訓練	県 職 員 消 防 本 部 市 職 員	
9	11:55 - 12:05	閉会式	全 団 体	

# 東日本大震災復興支援 チャリティコンサート

(収益金は福島県浪江町教育委員会を通じて被災地へ寄付されます)

竹井 誠  
笛、尺八、能管



高橋 竹童  
津軽三味線



- 〔曲目〕
- 津軽じよんから節 (津軽三味線)
  - 津軽あいや節 (津軽三味線)
  - 風の盆 (胡弓)
  - 子守唄メドレー (篠笛)
  - 鹿の遠音 (尺八)
  - 獅子狂い五段 (能管)
  - 郷愁 (津軽三味線・笛)
  - 相馬流れ山 (尺八)
  - 即興曲「疾風」 (津軽三味線・能管)
  - 他

2012年 9月15日 (土)

- 開演 午後2時 (受付入場1時30分)
- 会場 サンデンコミュニケーションプラザ  
埼玉県本庄市沼和田961 ☎0495-23-1211
- 料金 一般2000円 (小学生以下無料)
- チケットの取り扱いお問い合わせは  
サンデン(株)総務部 ☎0270-24-1200  
またはサンデンコミュニケーションプラザ  
に直接お願い致します
- 終演後、演奏家も交え懇親会を開催いたします  
会費：無料



主催 サンデン コミュニケーションプラザ  
 後援 群馬県伊勢崎市、埼玉県本庄市、上毛新聞社、埼玉新聞社、いせさき新聞社、本庄ケーブルテレビ  
 NPO赤城自然塾  
 協力 スピカ  
 協賛 サンデン(株)



## 高橋 竹童 (津軽三味線)

父親の影響で9歳より津軽三味線を始める。  
19歳で津軽三味線の大家、初代高橋竹山に師事、最後の弟子となる。  
24歳よりソロ活動を開始。

竹山譲りの豊かな音楽性を継承すると共に、胡弓や三線も取り入れた奥行きある演奏の深い叙情性には定評があり、豪快な音締めと軽妙洒脱な舞台運びでオリジナルなスタイルを創出している。

海外でも国際交流基金の派遣により、数多くの国々で公演を開催している。

歌舞伎の中村勘九郎、中村七之助、和太鼓の林英哲をはじめ、さまざまなジャンルの名だたるアーティストとも共演し、その活動域は、ジャンルを超えて一層の広がりを見せており、更なる注目と期待を集めている。



## 竹井 誠 (篠笛、尺八、能管)

埼玉大学理工学部数学科に在学中より日本音楽集団（和楽器アンサンブル）に尺八奏者として所属。

数少ない笛・尺八兼任奏者として、日本音楽集団をはじめ林英哲（大太鼓奏者）グループ等の国内外の公演に参加する。

ライブシーンでも林英哲、山下洋輔（ジャズピアノ）、伊藤多喜雄（ロック民謡）、仙波清彦（マルチパーカッション）などの著名アーティストのユニットやソロで活躍する。

一方で、邦楽囃子笛方（長唄、歌舞伎、日本舞踊など）としての活動も行う。

2010年4月より東京芸術大学音楽部邦楽科非常勤講師として現代邦楽の笛を指導中。

## 昨年(2011)の復興支援事業のご紹介 NPO赤城自然塾/サンデンファシリティ

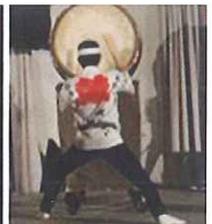


### 頑張れニッポンの子どもたち 家族と参加する夏休みの思い出づくり

08/16、17、18(太田)  
08/24、25、26(前橋)  
避難児童を対象に自然塾会員の各施設や指導者のご協力で2回実施

### 渾身の祈り

9/4 サンデンコミュニケーションプラザ(本庄市)にて  
深川富岡八幡葵太鼓、竹井誠(笛)  
東北被災地支援を目的としたチャリティイベント  
収益金を本庄市、伊勢崎市を通じて寄附



### サンタが赤城にやってくる

12/23 サンデンフォレストにて  
午前 ミニ門松づくり 国蝶オオムラサキ幼虫探し  
午後 クリスマスイベントとゲームやマジック  
帰りにはXmasプレゼント



**「観光情報：9月の児玉地域」**

8月の定例記者会見資料（観光情報2-1）

情報名	みずおしがわ まんじゅしゃげ 水押川の曼珠沙華
日時	9月下旬（見頃は秋の彼岸頃）
主催	（風洞自治会）
場所	本庄市児玉町秋山地区
交通	○JR八高線 児玉駅下車 徒歩30分（タクシー5分） ○関越自動車道 本庄・児玉ICより8km
内容	毎年秋のお彼岸の時に、約10万本の曼珠沙華（マンジュシャゲ）の花が咲き誇ります。 当地区を流れる水押川沿い約1kmに自然に群生したもので、色鮮やかに訪れる人達を楽しませてくれます。 ハイキングを兼ねての散策を、お勧めします。
トイレ・駐車場の有無	無し
関連するホームページアドレス	<a href="http://www.honjo-kanko.jp/">http://www.honjo-kanko.jp/</a>
照会先	本庄市観光協会児玉支部（本庄市児玉総合支所環境産業課内） 電話0495-72-1331（内線233）



**アクセスマップ**  
まんじゅしゃげ  
**曼珠沙華の**  
**群生場所**



## 「観光情報：9月本庄地域」

8月の定例記者会見資料

あふりてんじんじゃれいさい 情報名： 阿夫利天神社例祭
日時： 9月3日（月） ①午前11時～ ②午後6時～
主催： 阿夫利天神社
場所： 阿夫利天神社（本庄市中央3-4-38）
交通： ○J R 高崎線 本庄駅下車徒歩約15分 ○関越自動車道 本庄・児玉ICより車約6分
内容： 山の祭り・石尊山の祭り・石尊様として古くから、市内外の人々の参拝で賑わいます。阿夫利神社は山の神・雨乞いの神、天神社は火雷天神の神で、合社したので阿夫利天神社といわれています。 「例祭」は午前11時頃から行われ、神楽が奉納されます。午後6時から珍しい習慣として、水を恵む神様に御神酒をあげ感謝する「御神酒あげ神事」が行われます。 毎年、石尊様の頃になると雨か雷があり、秋の訪れの時期のまつりとして親しまれています。
駐車場の有無： 無
関連HP： <a href="http://www.honjo-kanko.jp">http://www.honjo-kanko.jp</a>
問合せ： 金鑽神社 0495-22-3267 本庄市観光協会（本庄市役所商工課内）0495-25-1174

